

平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 3097 URL https://www.monogatari.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO・COO (氏名) 加治 幸夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役・CFO・執行役員副社長 (氏名) 高津 徹也 TEL 0532-63-8001  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	39,065	18.1	2,851	58.0	3,188	46.8	1,998	40.1
29年6月期第3四半期	33,071	14.2	1,803	△3.2	2,171	5.5	1,426	31.7

(注) 包括利益 30年6月期第3四半期 2,008百万円 (42.5%) 29年6月期第3四半期 1,408百万円 (28.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	332.58	331.18
29年6月期第3四半期	237.54	236.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第3四半期	29,692	14,886	49.8	2,465.04
29年6月期	25,283	13,309	52.4	2,208.36

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 14,816百万円 29年6月期 13,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年6月期	—	40.00	—	—	—
30年6月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,762	16.0	3,231	25.3	3,700	21.0	2,349	13.3	390.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期3Q	6,011,472株	29年6月期	6,009,372株
② 期末自己株式数	30年6月期3Q	822株	29年6月期	822株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期3Q	6,009,718株	29年6月期3Q	6,004,318株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2017年7月1日～2018年3月31日）におけるわが国経済は、穏やかな景気回復基調で推移しました。しかし一方では、不安定な東アジア諸国の政治情勢、米国トランプ政権の政策に対する懸念等、世界経済の不確実性により先行きは依然として不透明な状況となっております。

外食業界におきましては、消費回復の傾向が見られるものの、原材料価格の高止まりや、人手不足を背景とした人件費の上昇など、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進めるとともに、既存店舗のリニューアル、新メニュー開発など、店舗の収益拡大に向けた施策により、各業態の開発、改善に努めて参りました。また、「焼肉きんぐ」「寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵」における新型店舗の開発、郊外型中・小商圏タイプの新業態「きゃべとんラーメン」の開発、さらに人材の採用や教育にも一層注力し、中長期的な成長の実現に向けた体制づくりに取り組んで参りました。

新規出店につきましては、国内において直営店19店舗、フランチャイズ店11店舗、海外では4店舗の出店を実施した結果、当第3四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は455店舗（直営店240店舗、フランチャイズ店201店舗、海外14店舗）となりました（後掲表1）。

以上の結果により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は39,065,519千円（前年同期比18.1%増）、営業利益2,851,056千円（前年同期比58.0%増）、経常利益3,188,554千円（前年同期比46.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,998,719千円（前年同期比40.1%増）となりました。

なお、当社グループにおいては、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間における各部門の取り組み状況は、以下のとおりであります。

#### ①焼肉部門

当第3四半期連結累計期間中において、「焼肉きんぐ」は11店舗の出店（直営店6店、フランチャイズ店5店）、「肉源」は1店舗の出店（直営店1店）を実施しました。これにより、焼肉部門の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は212店舗（直営店127店、フランチャイズ店85店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は20,271,741千円（前年同期比12.4%増）となりました。

#### ②ラーメン部門

当第3四半期連結累計期間中において、「丸源ラーメン」は9店舗の出店（直営店4店、フランチャイズ店5店）を実施し、新業態「きゃべとんラーメン」は1店舗の出店（直営店1店）を実施しました。これにより、ラーメン部門の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は127店舗（直営店44店、フランチャイズ店83店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は4,569,851千円（前年同期比17.2%増）となりました。

#### ③お好み焼部門

当第3四半期連結累計期間中において、「お好み焼本舗」は1店舗の出店（直営店1店）を実施しました。これにより、お好み焼部門の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は42店舗（直営店22店、フランチャイズ店20店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は2,033,326千円（前年同期比2.5%増）となりました。

#### ④ゆず庵部門

当第3四半期連結累計期間中において、「寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵」は7店舗の出店（直営店6店、フランチャイズ店1店）を実施しました。これにより、ゆず庵部門の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は56店舗（直営店43店、フランチャイズ店13店）となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は6,651,342千円（前年同期比37.0%増）となりました。

#### ⑤専門店部門

当第3四半期連結会計期間末における専門店部門の店舗数は4店舗（直営店4店）であります。

以上の結果により、直営店の売上高は768,818千円（前年同期比8.4%増）となりました。

#### ⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟店舗からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第3四半期連結累計期間中にフランチャイズ店11店舗の出店を実施しました。当第3四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は201店舗となりました。

以上の結果により、売上高は2,810,719千円（前年同期比12.0%増）となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である物語（上海）企業管理有限公司による取組みであります。  
売上高は1,959,718千円（前年同期比78.5%増）となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位：店)

	直営（国内）	F C（国内）	海外	平成30年3月末 店舗数
焼肉部門	127	85	-	212
ラーメン部門	44	83	-	127
お好み焼部門	22	20	-	42
ゆず庵部門	43	13	-	56
専門店部門	4	-	-	4
その他部門	-	-	14	14
合計	240	201	14	455

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は29,692,912千円となり、前連結会計年度末と比較して4,409,786千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が1,750,616千円増加したこと、売掛金が342,609千円増加したこと、設備投資により有形固定資産が1,868,982千円増加したこと、新規出店用地の契約により差入保証金が249,559千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は14,806,134千円となり、前連結会計年度末と比較して2,832,314千円の増加となりました。これは主に買掛金が762,021千円増加したこと、長期借入金が761,575千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は14,886,777千円となり、前連結会計年度末と比較して1,577,471千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が1,548,018千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は49.8%（前連結会計年度末は52.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の通期の業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,450,362	6,200,979
売掛金	744,400	1,087,010
商品及び製品	265,398	297,079
原材料及び貯蔵品	59,240	68,698
その他	1,033,404	1,154,035
貸倒引当金	△225	△330
流動資産合計	6,552,581	8,807,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,144,519	13,556,517
その他(純額)	2,531,080	2,988,065
有形固定資産合計	14,675,600	16,544,582
無形固定資産		
	278,689	311,585
投資その他の資産		
差入保証金	3,284,622	3,534,181
その他	491,632	495,089
投資その他の資産合計	3,776,255	4,029,271
固定資産合計	18,730,544	20,885,439
資産合計	25,283,126	29,692,912
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,502,923	2,264,945
未払法人税等	600,641	600,666
株主優待引当金	22,718	32,507
賞与引当金	—	184,171
その他	3,847,187	4,851,829
流動負債合計	5,973,471	7,934,120
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	3,203,842	3,965,417
退職給付に係る負債	259,996	306,040
資産除去債務	321,723	385,337
その他	1,214,786	1,215,219
固定負債合計	6,000,348	6,872,014
負債合計	11,973,820	14,806,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,708,720	2,710,021
資本剰余金	2,581,571	2,575,193
利益剰余金	7,977,787	9,525,805
自己株式	△1,293	△1,293
株主資本合計	13,266,786	14,809,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,814	5,116
為替換算調整勘定	△3,387	12,382
退職給付に係る調整累計額	2,884	△10,704
その他の包括利益累計額合計	2,312	6,794
新株予約権	40,207	57,280
非支配株主持分	—	12,974
純資産合計	13,309,306	14,886,777
負債純資産合計	25,283,126	29,692,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	33,071,061	39,065,519
売上原価	11,454,674	13,567,641
売上総利益	21,616,387	25,497,877
販売費及び一般管理費	19,812,688	22,646,820
営業利益	1,803,698	2,851,056
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,591	12,800
受取賃貸料	11,520	11,520
協賛金収入	295,665	303,305
為替差益	59,390	25,178
その他	28,372	24,404
営業外収益合計	409,539	377,208
営業外費用		
支払利息	21,030	19,148
賃貸収入原価	7,244	7,117
その他	13,158	13,444
営業外費用合計	41,432	39,710
経常利益	2,171,805	3,188,554
特別損失		
固定資産除却損	49,691	33,722
減損損失	—	111,151
店舗閉鎖損失	7,481	59,052
特別損失合計	57,173	203,926
税金等調整前四半期純利益	2,114,632	2,984,628
法人税等	688,383	983,204
四半期純利益	1,426,249	2,001,424
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	2,705
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,426,249	1,998,719

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	1,426,249	2,001,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,362	2,302
為替換算調整勘定	△17,066	18,360
退職給付に係る調整額	△3,019	△13,589
その他の包括利益合計	△17,723	7,073
四半期包括利益	1,408,525	2,008,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,408,525	2,006,031
非支配株主に係る四半期包括利益	—	2,466



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。